

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			向島南児童館協力会		向島保育園 向島南児童館学童クラブ保護者代表 向島南児童館乳幼児クラブ保護者代表 向島南民生児童委員会 向島南社会福祉協議会			合同クリスマス会について 子育ておでかけ隊(年3回)について 合同節分・ひなまつりについて 次年度の活動の方向性について	地域の児童館としての機能を果たしていくための基盤作りについての共通理解ができた。ただ今年度に関しては感染予防対応として全員集まるとの会合は実施できず、実質的な打ち合わせと情報交換を可能な団体とのみ 構成団体の連携を深め、しっかりした組織づくりが引き続き課題である。
	推進活動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題
			遊戯室 印刷機	図書室	会合		向島南学区社会福祉協議会 向島南民生児童委員会		地域諸団体との関係が深まった。子育てサロンとの連携の中で児童館が地域に身近なものとなってきた。地域団体の利用拡大を図り、児童館の認知度をたかめる。また印刷機の利用等備品使用や会場貸与など利用に資する関係である。
遊戯室・育成室・図書室			子育てサロン		向島南社会福祉協議会		地域の乳幼児保護者と児童館との関係がひろがった社協との連携関係が深まってきた。		
能	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題		
		登館・帰宅経路の実態調査	経路の安全性と適切性の確認見直し	全指定経路の道路環境 周辺環境	向島南児童館	職員の目視による実態調査及び安全マップをもとに再確認している。	以前から登館・帰宅経路の実態を目視中心であるが定期的に確認してきた。状況に応じて危険と思われる個所で可能な班内で見守り活動を継続し、その都度危険状況を確認している。従来から市の方に提出している交差点の安全性、学校からの登館ルートとなっている踏切の存在は今後も注視していかないといけない点である。		